



すてい〜る

目次

● 各支部で賛助会員との交流事業を開催	1
● 各支部で各種研修講座を開催	3
● 北欧(スウェーデン)特殊鋼関連業界視察研修のご報告	4
● 支援チャイルドからお礼の手紙が届きました!	4
● 突然おじゃま 宮内 保 小山鋼材(株) 代表取締役	5
● 私の愉しみ 久木田 至 櫻井鋼鉄(株) 代表取締役社長	6
● 特殊鋼販売技士2・3級合格者名簿	7
● 理事会・委員会報告	10
● 事務局だより・編集後記	裏表紙



社団法人全日本特殊鋼流通協会

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3丁目2番10号(鉄鋼会館)
 TEL.03-3669-2633・2777 FAX.03-3669-0395
 ホームページ <http://www.zentokkyo.or.jp> E-mail info@zentokkyo.or.jp

各支部で、賛助会員との 交流事業を開催

全特協の会員は、正会員と賛助会員とによって構成されています。定款では、正会員とは「特殊鋼の流通に関する事業を営む法人及び個人並びにこれらの者を構成員とする団体とする」とあり、賛助会員とは「本会の目的に賛同し、その事業に協力しようとするものとする」と規定されています。そのため、全特協では正会員のみならず、多数の賛助会員の皆様にご協力いただくことで、多くの事業運営が成り立っています。

そうした背景から、全特協では東京をはじめとした各支部で、正会員と賛助会員の相互理解を深め、交流をより活性化させる目的で、毎年1回、賛助会員との交流会を実施しています。例年、各支部で賛助会員との交流会が開催されるのは7～9月で、暑気払いの意味合いも込めた懇親の場となっています。

ところが、本年は3月11日に東日本大震災が発生。東京地区では余震の不安とともに電力不足による節電の取り

組みがあり、7月からは東京電力、東北電力管内を対象に電力使用制限令も発動されたことから、各支部とも夏季の交流会を中止。電力需要のピークが過ぎた秋季に代替事業を行いました。

なお、節電については今冬も経済産業省から要請が出ております(詳細9ページ)。電力需給の逼迫による停電等の事態を避けるためにも、引き続き節電へのご協力をお願いいたします。

■東京支部 「第31回 オール関東親善ゴルフ大会」

開催日時：2011年10月15日(土) 開催場所：龍ヶ崎カントリー倶楽部

東京支部では毎年恒例のゴルフ大会を本年は土曜日に実施し、賛助会員の参加については無料招待とすることで、交流の場としました。

参加者数は、賛助会員18名を含む全51名。午前中は低気圧の接近もあり、時折激しいにわか雨も降るあいにくの空模様でしたが、午後には回復。アウト7組、イン6組でスタートしたメンバーは、関東屈指の名門コースで和気あいあいとしたラウンドを満喫しました。

プレー終了後は、成績発表と表彰式、懇親会に移り、大会実行委員長の山田雅郎氏(ヤマコー・代表取締役)が「夏の交流会のフォロー的な意味合いをもつ今大会が、久しぶりの50名超えとなったことをありがたく思っております。厳しい経済環境ではありますが、こうした会で親睦を図っていくことが何よりの活力の源になるのではないかと思います」とあいさつ。初優勝を飾った清水謙一氏(清水特殊鋼・代表取締役社長)は「この会に出てもう15年。出場している限りは優勝したいな、と思っておりました。これまで、2位は何回かありましたので、うれしく思っております。次回は、バスグロを目指してがんばります」と喜びの弁を述べました。



【第31回 オール関東特殊鋼親善ゴルフ大会 成績結果】

優勝	清水謙一(清水特殊鋼)	グロス82	ネット71.2
準優勝	中江豊(サントク精研)	グロス96	ネット72.0
3位	藤岡誠(日立金属)	グロス96	ネット72.0
4位	三上聰彦(ノボル鋼鉄)	グロス88	ネット72.4
5位	御園芳郎(エスマタル)	グロス81	ネット72.6
6位	鴨山明正(東海鋼鉄)	グロス104	ネット72.8
7位	山田尚孝(ヤマコー)	グロス92	ネット72.8
8位	小斉和人(竹内ハガネ商行)	グロス95	ネット73.4
9位	不破茂雄(野村鋼機)	グロス99	ネット73.8
10位	五味洵努(五味洵鋼鉄)	グロス92	ネット74.0

■大阪支部 「賛助会員との交流会・講演会」

開催日時：2011年11月22日(火) 開催場所：ヒルトン大阪(大阪市北区梅田)

68名が参加した大阪支部の交流会は、第1部に漫才コンビ・Wヤングを招いて「吉本よもやま話」と題した漫才あり歌ありのトークショーを企画。最近の企業では、社員教育に漫才師などのお笑い芸人を招くことも少ないないというが、その訳は人を和ませたり楽しませたりすることが、営業マンの能力アップや社内の人間関係融和に役立つからだという。

肩の凝らない企画で参加者一同大いに笑った後は第2部の交流会を開催。賛助会員を代表してあいさつに立たれた山陽特殊製鋼・大阪支店自産機グループ長の立花義隆氏が乾杯の発声を行い、第1部のリラックスした雰囲気そのままに賛助会員と正会員が親交を深めあった。中締めでは協会副会長の樋口克彦・天彦産業取締役会長が登壇。欧州の金融危機やタイの洪水など国内景気にも大きな影響を与える海外の状況に懸念を示しながら、この夏の内外交流事業で訪れた北欧での研修についても報告。「見通しの不透明さを元気に笑って飛ばせるように」と全員で元気に万歳三唱をして散会となりました。



福原支部長あいさつ



今年はいろいろな出来事がありました。リーマン・ショック以降、わずか3年で何十年、何百年に1度の事件が重なり合って苦難の時代を生きています。特殊鋼業界は需要の緩やかな回復と共に価格破壊が急速に進んでいます。この2つが同時進行している限り、幸せは戻ってこない。次世代にバトンを渡す際、夢と希望のある特殊鋼流通業界を残してあげたい。それがわれわれの責務。少なくとも大阪支部の流通業界はそうあってほしいと思います。

立花義隆様あいさつ



本日は斬新で面白い企画を満喫させていただきました。以前に、テレビでガンを笑いで治療するドキュメンタリーが放映されていました。毎日3000～5000個も増殖するガン細胞をやっつけるのがNK細胞といわれるものだそうです。NK細胞は笑いによって活性化し、免疫力が高まるそうです。これから寒くなる季節、みなさん、ぜひ笑いを健康管理の源にしてください。

■名古屋支部 「賛助会員との交流会・講演会」

開催日時：2011年9月6日(火) 開催場所：浩養園(名古屋市千種区)

65名が出席した名古屋支部の交流会は、各部長が賛助会員への事業報告を行った後に、京都大学フィールド科学教育研究センター社会連携教授の畠山重篤氏による講演会「鉄は魔法使い」を開講しました。

牡蠣とホタテ貝の養殖が専門であった畠山氏は、20数年前、海洋生物の成長に鉄が関わっているという研究書に出会って以来、「生命と鉄」についての学究一筋。海洋生物がプランクトンを吸収するには鉄分が不可欠である、いう仕組みを解説いただきました。「川の流域の森林や湿地帯でできた鉄が水に溶けて海に運ばれる。日本の川は2万数千本。まさに海産物の宝庫という環境が整っており、ちゃんと獲れば食糧問題も心配ない。ところが、森林伐採などで海が死んでいっているのが現状だ。政府は縦割りではなく、森と川と海を一体に再生させなければいけない」と訴えました。

講演会終了後の懇親会では、賛助会員を代表して愛知製鋼参与の山中敏幸氏があいさつ。積極的な意見交換、和やかな懇談が交わされた後、内外交流委員の川本芳裕・川本鋼材代表取締役が登壇。「畠山先生の海と川のお話を例に引けば、賛助会員の皆様は川上の山です。各メーカーの皆様がわれわれ川下に水を流していただけるようお願いいたします」とあいさつし、威勢のいい一本締めで散会となりました。



講演する畠山氏

熊谷支部長あいさつ



全特協は来年6月に総会が行われ、今までの社団法人から一般社団法人に変わっていきます。それに伴い、皆様方のご意見をおうかがいしながら、事業のやり方、規模、予算も変わっていくと思われま。名古屋支部は、運営委員長と5人の副支部長によって、東京、大阪と比べても引けの取らない、私個人としては1番の支部だと思っています。副支部長に支えられて運営させていただいておりますが、皆様方のご協力、ご尽力もよろしくお願ひ申し上げます。

山中敏幸様あいさつ



東日本大震災にはじまり、過去に例がない円高など、今年は非常に大変な年として歴史に残るでしょう。そうした中、日本の産業界は未曾有の困難を乗り越えて復興に向けて努力しています。下期は景気が必ず回復すると思います。足元をしっかりと固めて、来るべき繁忙期に向けて力を蓄えてください。われわれは運命共同体。特殊鋼業界全体の繁栄のため、日頃からコミュニケーションをとって忌憚のない意見交換ができる関係であり続けたいと思います。

各支部で各種研修講座を開催

■東京支部

「経営者のための労務リスクに関する勉強会」

開催日時：平成23年9月27日(火) 開催場所：東京・鉄鋼会館804号室

現在、個別労働紛争にかかわる相談件数は約25万件(平成22年度)と、労使間のトラブルが増加中です。企業コンプライアンスの重要性が増す昨今、こうした労務リスクについても予防と影響の最小化に努めることが経営者にとって不可欠との考えから、経営効率化部会の企画で参加者22名を得て開催されました。開講にあたり、碓井達郎(碓井鋼材・代表取締役)経営効率化部会長は「コンプライアンスが複雑になる中で労使間にも十分な配慮が必要だ。常に万全な体制を整えられるよう、私も受講生のひとりとして学びたい」とあいさつ。講師の浅野貴之氏(アライツ社労士事務所・社会保険労務士)は、「今年は私どもの事務所でも最終的に裁判になる事案が月一ペースである。裁判となれば弁護士の出番だが、その前に社労士だからできるアドバイスをしたい」と勉強会の趣旨を説明。その上で、相談や裁判の事例を引きながら、労使トラブルの予防と実際に起きてしまった場合の対応についてレクチャー。また、受講者をグループ分けして提示した事案をどう処理するか、といったグループワーキングも実施しながら、より現実に即した勉強会となりました。



あいさつする碓井達郎
経営効率化部会長



講師の浅野貴之氏
経営効率化部会長

■大阪支部

「社員交流・活性化大会」

開催日時：平成23年10月13日(木) 開催場所：帝国ホテル大阪・ディナークルーズ

大阪支部の社員交流・活性化大会は、当初はホテルでテーブルマナーを学ぶ女子会としてスタート。その後、若手社員の交流会に発展し、現在では男女・年齢の別なく参加できる会員企業の社員交流事業となっています。

第6回目となる今開催では、帝国ホテル大阪裏手の大川OAP港からアクアライナー(大阪水上バス)で出発し、北上。都島橋、毛馬橋を通過し、淀川との境界堰までを往復するディナークルーズを、60名の参加者を得て開催しました。冒頭、経営効率化部会長でもある井上寿一(井上特殊鋼・代表取締役社長)副支部長は「昔から水の都といわれるよう大阪には水路がたくさんあり、これを利用して商業、経済が発展した。大阪商人の心意気と水の都を楽しんでいただきたい」とあいさつ。福原実晴(南海鋼材・代表取締役社長)支部長も「われわれ業界も女性にもっと活躍していただかないといけない。女性が参加できる行事を、さらに企画していきたい」と述べ、乾杯の発声を行った。

クルージング中は、ジャズの演奏が流れる船内で帝国ホテル大阪の料理を堪能。屋上デッキなどで水の都の夜景を楽しみながら、和やかな雰囲気の中で各社社員の交換会が行われました。



あいさつする井上副支部長、福原支部長



■名古屋支部

「中堅社員研修講座」

開催日時：平成23年10月26日(水)
開催場所：愛知県産業労働センター「ウインクあいち」(名古屋市中村区)

本講座は特殊鋼倶楽部と全特協の各名古屋支部による共催で、名南経営・マネジメントコンサルティング事業部の村野文洋氏を講師に招いて行われました。研修テーマは、「『コミュニケーション力を高める』～自分を知り、他人を知り、良い関係を構築する～」。人間関係による問題が日常的に発生する職場で、コミュニケーション能力を高め、人間関係を円滑にすることで、仕事の能率アップや組織の活性化を図ろうというものです。

研修では、事例を通じて検討しつつ、自らのコミュニケーションの傾向や課題を明確にして、具体的な改善策を検討。参加26名を4グループに分け、他社の社員とグループディスカッションを行うことで、相互研鑽、人脈形成に役立てるほか、ビジネスに必要なスキルを実践的に学ぶ内容となりました。

また、今回の研修では学んだことが実践に生かされるように、来年2月22日(水)に2回目の研修を開催。取り組み内容の振り返りと効果の確認を行うフォローアップ研修で、「気づき」を得るといふ、今まで以上に実践的な研修となっています。



講師の村野文洋氏

北欧(スウェーデン)特殊鋼関連業界 視察研修のご報告

全特協はこれまで、特殊鋼流通業界の健全な発展を図る目的の一環として、米国・欧州・台湾・韓国・タイ・中国・インドネシア・ベトナム・マレーシアなど、世界各国の特殊鋼流通加工業の実態を調査するとともに、特殊鋼流通関連業者との交流・協力を行ってきました。

本年度は、視察先を北欧のスウェーデンとし、特殊鋼のルーツであるスウェーデン鋼で有名なウッデホルム社の生産現場や世界屈指の鉄鉱石鉱山である国営LKAB社のキルナ鉱山、さらには特殊鋼の大手ユーザーである自動車メーカーのボルボ社の組み立てラインを見学。特殊鋼の川上から川下までを一貫して見聞することで、視野を広めるとともに日本との違いを認識しようとするものでした。

当初は募集期間がタイトだったこともあり、参加状況に不安がりましたが、24名もの方にご参加いただくことができ、まことにありがとうございました。全特協・内外交流委員会では、今後とも状況が許せば皆様とともに、さまざまな国を訪問しながら交流を深め、視野をも広めてまいります。会員・賛助会員各位の、より一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。



キルナ鉱山、地下540mの坑道にて

【視察研修の概要】

開催日時：平成23年9月11日(日)～9月18日(日)

主な視察行程：

- ・9/11 東京(成田)発→コペンハーゲン→ゴッテンブルク→ヨーテボリ着
- ・9/12 自動車メーカー「ボルボ」視察(車体生産ライン工場見学)、ヨーテボリ市内の視察
- ・9/13 ヨーテボリ発→ハグフォース着
特殊鋼メーカー「ウッデホルム社」工場見学
- ・9/14 ハグフォース発→ストックホルム着
ストックホルム市内の視察
- ・9/15 ストックホルム市内、および近郊の視察
ストックホルム発→キルナ着
- ・9/16 キルナ鉱山の視察(スウェーデン最大の露天掘鉱山)
地下500mまで降り、専門ガイドによる視察ツアー
キルナ鉱山を経営する国営LKAB社を訪問
- ・9/17 キルナ発→ストックホルム→コペンハーゲン→東京へ
- ・9/18 東京(成田)着・解散

VOLVO TORSLANDA 工場視察

トロッコ電車風の車両を3台連結した電気自動車に乗って工場見学。従業員は約3000名で日産約850台で見込生産はなく完全受注生産とのこと。ボディ組立ラインは、人間よりもロボットの数が断然多く、550台の溶接ロボットが日本製(ダイフク)のモノレールシステムのラインで全体の99%の溶接作業で大活躍している。その他、物流センター、シャーシにエンジン・ギアボックス等を組み付け、ボディと合体するドライブライン、最終組立ラインを見学。作業員の安全への取り組みについて説明を受けた。



展示スペースのクラシックスポーツカーを囲んで

ウッデホルム 工場視察

訪問後、ヘーゼルストローム社長からプロジェクトで工場概要のプレゼンテーションと説明を受けた。続いて、トーマスロバートソン製造部長にESR溶解炉→電気アーク溶解炉→250t熱間鍛造プレス→コンテナ積込み現場→荒加工(ピーリング・ミーリング)のルートで、工場内を案内していただいた。



ヘーゼルストローム社長と握手する熊谷団長

キルナ鉄鉱山の視察

まず、40年前に掘削された地下540mの坑道へ、バスで地下道路を降りていく。地下道路はキルナ鉱山全体で全長400kmの規模がある。坑道内にある見学ツアー用のミュージアムで、鉱山の歴史や採掘現場等の模様を説明したビデオを鑑賞。その後、ガイドの説明で鉱山全体や生産工程、キルナの町の移転などについて説明を受けた。



LKAB本社前にて

支援チャイルドからお礼の手紙が届きました！

全特協では、昨年度より社会貢献活動の一環として国際NGO「ワールド・ビジョン・ジャパン(WBJ)」のチャイルド・スポンサーシップに参加しています。チャイルド・スポンサーシップとは、社会基盤や経済が不安定な国に住む子供たちを支援する国際的な里親制度です。この6月、全特協が支援するカンボジアの2人のチャイルドから手紙が届いており、その内容をご紹介します。全特協では今後も、国内外の福祉活動に目を向け、社会貢献活動を推進していきます。

■チェア・ピアちゃんからの手紙

5年生の授業が始まりました。これから、一生懸命ベストを尽くして勉強します。そして、学校がないときは友達と遊びます。私は、いつもお母さんの料理や机洗いのお手伝いをしています。スポンサー様もご健康に、そして幸せに過ごされることを願っています。



■ハス・ソファアちゃんからの手紙

私も家族も元気で過ごしています。雨の季節で村の人たちは農作業が大変忙しいです。学校は、病気が流行らなかったので閉鎖されませんでした。村は大きく改善しています。村にはWBJが進めている衛生教育の啓発や子供のグループがあります。私の家族もWBJが支給するセラミックフィルターを受け取りました。最後に、あなたのご健康と幸せをお祈りいたします。心をこめて。



突然おじゃま



小山鋼材(株) 代表取締役／宮内保

小山鋼材は、栃木県小山市で工具鋼、構造用鋼を中心に、切断・溶断から金型製品などの2次・3次加工まで幅広く取り扱う、40年以上の歴史をもつ特殊鋼流通加工業。北関東を中心に地元密着の営業方針を掲げ、多数の取引先にきめ細かな納入実績を誇っている。北関東支部長も務められる宮内保社長に、現在の景況感や今後の事業展開、全特協の活動などについてうかがってみた。

目下の懸念は行事参加率。今後の世代交代も念頭に支部活性化を図っていきたい。

■北関東の特殊鋼流通加工商社として40数年の歴史を有する老舗

小山鋼材は1951(昭和26)年に宮内肥料店として創業。創立時から数えると今年で60周年を迎える、地元でも老舗の一角を占める企業だ。1967(昭和42)年には、北関東地区の製造業の伸張を受けて鋼材販売業に進出。現法人の歴史としても40年以上の歴史を有することになる。

創業の肥料店から数えて3代目、特殊鋼流通会社としては2代目社長となる宮内保氏は、1957(昭和32)年7月生まれの小山市出身。法政大学卒業後は、当初から家業を継ぐ予定ではなかったため、東京の食品会社に就職。数年間、営業を担当していたという。

小山鋼材入社後は、まず、会社のコンピューターやシステム関連を担当。

「ちょうど、帳票関連のシステム導入を図っていた時期だったので、先代社長から若手の自分が任されたんだと思います」

外部研修に参加するなどして、一から社内基幹システムを学び、作りあげた。

「入社早々の仕事としては手応えもあり、自信になりました。また、数年前前にシステムの全面的更新をするまでは、社内のコンピューター関連に一番詳しくしたのは自分です。とかく経営者は、この分野に疎いことが多いものですから、よかったですね」

その後は、加工の現場を経験し、営業に出るようになった矢先のことだった。先代社長の父正喜氏が病に倒れたのだった。

■予想外の形で社長に就任

経営者として緊張の時を過ごす

「父の病気は進行性のガンでした。それを受けて、急遽わたしも役員になるという慌ただしさでした」

病気発覚後、数年を経ずして先代宮内正喜社長は逝去され、1987(昭和62)年、宮内保氏は30歳という若さで社長に就任した。

「その当時の数年間を思うと、日々、緊張感でぶるぶる震えながら過ごしたという記憶があります。」

業界の経験も浅いという若さに加えて、先代社長との経営交代にあまり時間を要せなかったことなどもあり、取引先、金融機関など社内外のすべての視線が期待と共に不安の入り交じるものに感じられたという。

「数年から10年間ですね。今までの人生で、もっとも濃厚な時間。まったくの力不足で経営者の仲間入りを果たし、人間としての器を上げなければいけないと、必死でもがいた時期でした」

もっとも、現在では社長として24年の歳月を過ごした。小山鋼材44年の歴史の中では過半を占める社長というわけだ。全特協の中でも、北関東支部長をこれまでに2度務め、今回で3度目、その間に青年部長も経験し、若手経営者のころから協会の主要メンバーとして積極的な活動を展開してきた。

「引き継ぎという点で父親は心残りだったでしょうが、業界内外さまざまな諸先輩方に育てていただきながらここまで来られました」

そう、この20数年を振り返る宮内社長だ。

■最近、おもしろさが分かり、リラックスして楽しんでいるゴルフ

現在、3期目の支部長を務めながら思うことは、会員の行事参加の変化についてである。

「ボウリングなどのレクリエーションなどは好評で参加率も高いのですが、総会や賀詞交換会などについては、近年の不況の余波もあるのでしょうか、参加率が漸減傾向です」

支部としてのアナウンス、会員相互の日頃からの連携強化を通して、各種行事の参加率向上と活性化を図っていきたく考えている。

「その上で、そろそろ世代交代も図っていかねばいけない。30代、40代といった方々に、どんどん支部運営に加わっていただきたいと思っています」

趣味は、「やっと最近おもしろさが分かってきた」というゴルフ。ただし、コンペはあまり好きでないという。気のあった仲間たちと、のんびりグリーンを回る方が性に合っているという。

「その点では、青年部会時代をはじめ、全特協とのみなさんとは楽しくラウンドさせていただいています」



40周年に続き、45周年の今年もオリジナルTシャツを作成。「鋼人」の企業メッセージに袖口には「絆」の思いをこめる

私の愉しみ

櫻井鋼鉄(株) 代表取締役社長／久木田至



全特協、青年部会という枠の中で、 コミュニケーションを緊密にしてきたゴルフ

■学生時代はテニスに傾倒

ゴルフは遅咲きのデビュー

「自らが工夫し、自分を高めていく。そして、自らに打ち克つスポーツ」

ゴルフの魅力について久木田社長は、そう言い切った。

中高生のころはテニス少年だった。御影高校では県大会のベスト16まで進み、甲南大学ではインストラクター資格も持ち、サークルメンバーの指導に当たるほどテニスにのめり込んだ。

「テニスは、実力上位の相手に勝つことは難しい。しかし、ゴルフは自らの集中力や工夫で、強い相手に肉薄も逆転も可能なところがおもしろい」

ゴルフとの出会いは社会人になってからだ。大同特殊鋼・知多工場で、ゴルフ好きの直属課長および同僚たちに採まれたのがきっかけだ。

「生産管理室にいましたので、遅くまで残業することもあった。そうするとゴルフ好きの課長が『いくぞ!』と、若いメンバー10名ぐらいを引き連れて打ちっ放しに向かうんです。食事時間を兼ねた1時間半くらいで、みっちり練習しました」

デビュー当初のスコアは132。しかし、個人練習のほかゴルフ雑誌を熟読するなどして研究。自己流ながら工夫を重ねた結果、1年足らずで100を切るほどに上達した。

「ゴルフをはじめたのは、大同退職の直前。櫻井鋼鉄に入ってからすぐ倉庫業務だったので、17時きっかりに退社できたんです。しかも、当時は新婚早々。妻が家事に不慣れで夕食が20時ごろになったので、この時間を埋めるため毎日練習場に寄りました」

テニスで培ったスポーツセンスに加えて、思わぬ要因が“モノの上手”にプラスした格好だ。

■ゴルフは最強の

コミュニケーション・ツール

全特協では大阪支部副支部長を務めると共に、この6月からは青年部会の部会長にも就任した久木田社長。

「業界の方々とのコミュニケーションにも、ゴルフは最強のツールです」
なんとといっても、同好の士が集い、真剣勝負の中にも和気あいあいとした時間を共有できる。加えて、同業の経営者同士のラウンドだ。プレーの前後や合間に、仕事上の情報交換も図れる。「名古屋、東京など地域を超えた皆さんと、こんなにも懇意にできるのはゴルフという存在が大きい」

例えば、ちょっとした相談事でも、お互いの携帯電話で直接やりとりができるようになるという。

「パーティーで名刺交換しただけではこうはなりません。やはり、グリーンの上で時間を共有し、冗談も言い合いながらプレーするからできあがる人間関係です」

そのため、久木田社長は自社の社員にも積極的にゴルフを奨励している。

「どんどんお客さんをゴルフに誘え、と言っています。お客さんをゴルフに誘えたら一人前の営業マンだ、とハッパをかけています」

自身のゴルフに関しては、役員となった8年ほど前から、業務多忙もあって練習に割ける時間が少なくなったことを悔やむ。

「この時期に、もう少し自己研鑽すればシングルプレーヤーになれたかも。そう思うと、ちょっと惜しいですね」

もっとも、ゴルフは生涯スポーツの代表格でもある。高齢になってからシングルを切る人も少なくはない。ここぞ、となると無類の勝負強さを発揮する

という久木田社長だ。まだまだ、あきらめるには早いであろう。

■全国ネットワークを活かして

より魅力あふれる団体に

個人の愉しみという以上に、全特協という大きな枠の中で、全国の同業者の人間関係を密にしてきたゴルフという存在。

「業界の諸先輩方には、ゴルフを通じて商売のことや協会の運営のことなど、いろいろ学ばせていただきました」
もちろん、ゴルフの技術そのものもそうだ。

「レッスンプロなどにはついたことがありませんから、攻め方、パットの打ち方、メンタルなどは人を見て技を盗むというやり方。そうした意味では、無言の指導をしていただいたわけで、先輩方にはほんとうに感謝します」

全特協でも、一若手から中堅、中核を担う立場へと変わってきた。

「次世代の育成も考えなければいけない年齢になってきました。全国に広がるネットワークを活かして、より全特協を盛り上げ、業界発展に寄与できる魅力ある団体にして今後の若手を取り込んでいきたい」

青年部会長として当面の抱負を、そう語っていた。



たびたびプレーする大阪支部のメンバーと(左から古池鋼業・古池社長、井上特殊鋼・井上社長、久木田社長、豫洲短板産業・森社長)

平成23年度 特殊鋼販売技士2・3級合格者名簿

平成23年度 特殊鋼販売技士2級合格者名簿

特殊鋼販売技士2級講座は次の各支部で開講し、平成23年10月20日(木)検定試験を実施いたしました。

講師各位の採点結果にもとづき平成23年11月10日(木)特殊鋼販売技士検定試験委員会で合否判定を行い下記の合格者数が決まりました。

支部	受験者数	合格者数
東京	84	77
大阪	58	52
名古屋	53	49
北関東	12	12
静岡	11	10
合計	218	200

成績優良者 合計8名

- [東京支部]
西田 智 秋山精鋼(株)
伊藤 康徳 井上特殊鋼(株)
鴨山 周三 東海鋼鉄(株)
中野 翔 野村鋼機(株)
[名古屋支部]
川本 哲也 川本鋼材(株)
[北関東支部]
久保田一成 伊藤忠丸紅特殊鋼(株)
大塚 俊一 小山鋼材(株)
樋口 寿郎 興新特殊鋼(株)

平成23年度 特殊鋼販売技士2級 合格者名簿

東京支部

- 高味 武彦 愛知製鋼(株)
蒲原 達樹 秋山精鋼(株)
新田 竜耶 〃
鈴木 要 〃
高田 達司 〃
西田 智 〃
白 静 〃
井口 英也 浅井産業(株)
齊藤 和希 〃
高橋 祐平 〃
田中 靖博 〃
藤本 真吾 〃
宇田川福治 東金属(株)
酒井 周作 石原鋼鉄(株)
齊藤 賢一 伊藤忠丸紅特殊鋼(株)
笹井万友美 〃
伊藤 康徳 井上特殊鋼(株)
鈴木 大和 〃
光山龍之介 〃
大庭 直紀 (株)UEX
中島 岳人 〃
森山 智 〃
吉野 敦 〃
若林 直樹 〃
川村 優樹 ウメトク(株)

大阪支部

- 高山 信行 愛知鋼機(株)
金野 晃治 青山特殊鋼(株)
田島 秀樹 伊藤忠丸紅鉄鋼(株)
澤井希美代 井上特殊鋼(株)
高野 晃平 〃
井元 恒 〃
高橋 秀併 〃
飯庭さおり 〃

- 中川 誠 (株)UEX
池田 龍一 ウメトク(株)
石本 敬貴 〃
大田 隆之 扇鋼材(株)
新宮真梨子 岡谷鋼機(株)
佐藤 恵一 〃
瀬田 無限 加藤鋼材(株)
弓削 秀生 カネヒラ鉄鋼(株)
上野 弘毅 〃
村西 優太 〃
福井 啓文 〃
坂下 智子 〃
大塩 秀幸 京都機械工具(株)
吉本 裕之 合同製鐵(株)
谷合 亮 〃
大矢 和幸 サムテック(株)
栗原 浩通 〃
喜多 晃大 山陽特殊製鋼(株)
安藤 哲広 〃
鈴木 浩平 〃
吉生 吉生 住金物産特殊鋼(株)
水口 明彦 大同興業(株)
刈谷 圭太 〃
板垣 敬大 〃
増田 高達 大東精機(株)
小川 真生 大同特殊鋼(株)
小滝 雄己 大博鋼業(株)
吉田 茂 大洋商事(株)
川崎 一樹 (株)東洋金属熱錬工業所
柏本 淳 〃
岩佐 卓磨 〃
飯田 武史 トビー工業(株)
柳原 宏崇 ニットク(株)
朝田 健一 〃
木嶋 宏彰 日立金属(株)
藤岡 健 日立金属工具鋼(株)
三浦 義孝 (株)堀田ハガネ
堀田 真章 松井鋼材(株)
篠崎 一城 〃
村瀬 彰吾 (株)メタルワン特殊鋼
永井 克典 〃
植原 裕 〃
河野矢琢士 山本鋼材(株)
遠藤 賢治 陽鋼物産(株)

名古屋支部

- 平工 雄大 愛鋼(株)
大塚 章央 愛知製鋼(株)
石黒 智大 浅井産業(株)
小林 祐士 〃
高木 亮 〃
野瀬 友岐 〃
萩岡 裕貴 〃
岡田 真毅 大阪ミガキ(株)
河野 陽 岡谷鋼機(株)
江崎 善彦 (株)岡谷特殊鋼センター
成瀬 博之 〃
林 壯幸 川本鋼材(株)
川本 哲也 〃
伊藤 満敏 (資)近藤ハガネ商店
佐久間崇透 佐久間特殊鋼(株)
出口 大祐 〃

- 本持 直也 〃
樋口 智琴 〃
古川 さよ 〃
上別府正人 桜井興産(株)
喜多真二郎 サハシ特殊鋼(株)
和田 賢次 〃
鈴木 周平 鈴木特殊鋼(株)
浪壽 大輔 鈴豊精鋼(株)
福島 誠也 (株)大同キャスティング
島田舞水雄 大同興業(株)
寺尾 隆司 〃
杉本 法昭 〃
坂田 明彦 大東精機(株)
石崎 達也 大同特殊鋼(株)
一村 春樹 〃
伊藤 豊 〃
緒方 卓 〃
張 文 〃
野原 慶 〃
蜂須賀淳浩 〃
水澤さゆり 〃
石丸 和之 大同分析リサーチ
富田 直樹 トビー工業(株)
佐藤 大和 名古屋特殊鋼(株)
福田 浩崇 日立金属(株)
王 朝暉 宮崎精鋼(株)
西尾 耕治 〃
光山 恵子 (株)名岐
大塚 利博 (株)山一ハガネ
深田 聡 〃
野田 宗裕 〃
柴 宏霞 〃
岩倉 佑 〃

北関東支部

- 久保田一成 伊藤忠丸紅特殊鋼(株)
土肥 謙一 井上特殊鋼(株)
大塚 俊一 小山鋼材(株)
茂木伸太郎 (株)カムス
野部 大地 〃
大久保道夫 〃
中村 英紀 興新特殊鋼(株)
樋口 寿郎 〃
東堂 貴幸 大同マテックス(株)
渡辺 貴彬 (株)竹内ハガネ商行
我妻 奨 〃
菅野谷晃子 阪神特殊鋼(株)

静岡支部

- 植田 寿明 (株)交邦摩棒鋼センター
吉川 豊一 小林鋼材(株)
田尻 雅則 〃
石田 充則 (株)サンコー
寺田 秀平 〃
渡辺 隆矢 〃
原 惇 東泉鋼機(株)
武田 剛 ノボル鋼鉄(株)
田中雄太郎 〃
山口 也倫 〃

■平成23年度 特殊鋼販売技士3級合格者名簿

特殊鋼販売技士3級講座は次の各支部で開講し、平成23年7月7日(木)検定試験を実施いたしました。

講師各位の採点結果にもとづき平成23年7月21日(木)特殊鋼販売技士検定試験委員会で合否判定を行い下記の合格者数が決まりました。

支 部	受験者数	合格者数
東 京	114	112
大 阪	86	83
名古屋	81	73
北関東	17	15
静 岡	5	4
九 州	29	27
合 計	332	314

成績優良者 合計10名

- [東京支部] 中野 翔 野村鋼機(株)
- 田中 宏昌 白鋼(株)
- [大阪支部] 高山 信行 愛知製鋼(株)
- 島本 礼栄 伊藤忠丸紅鉄鋼(株)
- 柏本 淳 (株)東洋金属熱練工業所
- 朝田 健一 ニットク(株)
- [北関東支部] 樋口 寿朗 興新特殊鋼(株)
- [九州支部] 中島 悠介 シバタ精機(株)
- 津熊 正幸
- 吉田 好秀

平成23年度 特殊鋼販売技士3級 合格者名簿

東京支部

- 種吉 聡 青山特殊鋼(株)
- 小池 弘貴 秋山精鋼(株)
- 萩岡 裕貴 浅井産業(株)
- 野瀬 友岐
- 高橋 祐平
- 高木 亮
- 齋藤 和希
- 小林 祐士
- 石黒 智大
- 井口 英也
- 蘆塚 亮 伊藤忠丸紅鉄鋼(株)
- 漆原美紗古
- 野口 和海
- 齋藤 賢一 伊藤忠丸紅鉄鋼(株)
- 笹井万友美
- 相澤 一輝 井上特殊鋼(株)
- 片岡 香織
- 森山 裕太
- 内田 祐介 (株)UEX
- 柿崎 沙織
- 塩野 将志
- 小松 周平 確井鋼材(株)
- 鈴木 淳也
- 高松 健介 ウメトク(株)
- 寺内 啓蔵
- 近藤 正幸 エスマタル(株)
- 小野寺 壘 王子製鉄(株)
- 和田 達也 岡谷鋼機(株)
- 山形 諒 神奈川精鋼(株)
- 岩本 優太 (株)神戸製鋼所
- 竹俣 祐良 佐藤商事(株)
- 田口 雄
- 米本 祐基
- 富塚 孝之

- 山本 啓太
- 安達美津江 サントク精研(株)
- 陰山 一輝 山陽特殊製鋼(株)
- 廣田 享子
- 宮川 功 清水金属(株)
- 荒川 達 下村特殊精工(株)
- 土屋 裕美
- 岡田 治喜 JFE商事線材販売(株)
- 馬淵 信一
- 福智 佑 城北伸鉄(株)
- 西 恭平
- 半田 誠也
- 木村 博行 新日本製鐵(株)
- 林 昂平
- 古橋 耕仁
- 大塚 莉紗 住商特殊鋼(株)
- 小野寺 彩
- 山崎有紀子
- 山田 巧美
- 湯浅 智子
- 池田 洋平 大同興業(株)
- 上田 智士
- 梅澤 嶺
- 越後 文貴
- 片山 敬太
- 小竹 裕将
- 前田 祐紀
- 松井 春樹
- 大西真佐美 大同特殊鋼(株)
- 熊谷 祐司
- 河堀 晋太
- 鈴木 雅弘
- 根元 哲
- 松林 克明
- 横山恵利子
- 渡邊 健一 大洋商事(株)
- チャンウエンイ DKSHジャパン(株)
- 鴨山 周三 東海鋼鉄(株)
- 古川 順宏 トビー工業(株)
- 池原 英佑 中川特殊鋼(株)
- 板谷 英恵
- 小川 春佳
- 竹内ジェームズ太郎
- 曾我 知矢
- 岡村 雄介 日星精工(株)
- 井上 晴貴 日本高周波鋼業(株)
- 金 光虎
- 松澤 優
- 中野 翔 野村鋼機(株)
- 山田 歩
- 白銅(株)
- 上松 靖幸
- 内野 伸一
- 大場 正樹
- 木村 健吾
- 田中 宏昌
- 中山 智之
- 水野 智
- 林 朋美 (株)ハヤカワカンパニー
- 坂本 和朗 阪和興業(株)
- 小泉 芳洋 日立金属アドメット(株)
- 戸田 敦士
- 中島 修一
- 山岸 清史
- 中村 幸広 日立金属工具鋼(株)
- 松岡 俊介
- 高田 明子 藤田商事(株)
- 星 美知代 (株)ブルータス
- 小泉 裕貴
- 宮内 直也
- 古藤久美子 (株)ホンダトレーディング
- 古矢 貴紀
- 小林 順一 松菱金属工業(株)
- 原 知久
- 湊 潤一朗 三井物産スチール(株)
- 竹本 美帆 三菱製鋼(株)
- 山村 知己
- 平良 政志 (株)ヤマコー

- 大井 信 ヤマト特殊鋼(株)

大阪支部

- 高山 信行 愛知製鋼(株)
- 金野 晃治 青山特殊鋼(株)
- 荻野 忠 伊勢鋼材(株)
- 牛島 大輔 伊藤忠丸紅鉄鋼(株)
- 田島 秀樹
- 島本 礼栄
- 澤井希美代 井上特殊鋼(株)
- 高野 晃平
- 高橋 秀併
- 井元 恒
- 飯庭さおり
- 中野 亮介 (株)UEX
- 蒲田 直樹 ウメトク(株)
- 太田 隆之 扇鋼材(株)
- 谷口 憲康 大阪ミガキ(株)
- 佐藤 恵一 岡谷鋼機(株)
- 瀬田 無限 加藤鋼材(株)
- 村西 優太 カネヒラ鉄鋼(株)
- 弓削 秀生
- 福井 啓文
- 坂下 習子
- 上野 弘毅
- 下村 英士 北島鋼材(株)
- 吉本 裕之 合同製鐵(株)
- 谷合 亮
- 山田 智彦 (株)神戸製鋼所
- 畠川 克弘 佐々木鋼業(株)
- 川口 正記 佐藤商事(株)
- 宮本 拓哉
- 中村 尚樹
- 喜多 晃大 山陽特殊製鋼(株)
- 安藤 哲広
- 鈴木 浩平
- 西田 翔 ショートク(株)
- 南 史浩 新関西製鐵(株)
- 三浦 達
- 菊地 敦史 神鋼商事(株)
- 有馬 光政
- 佐藤 有悟
- 渡部 洋佑
- 西蔵 タシ
- 片山 卓也 新大和鋼材(株)
- 松本 吉生 住金物産特殊鋼(株)
- 平 須美子 住商特殊鋼(株)
- 川本 美幸
- 中村 隆志 第一金属(株)
- 谷口 俊夫 第一鋼業(株)
- 水口 明彦 大同興業(株)
- 増田 高遠 大東精機(株)
- 小川 真生 大同特殊鋼(株)
- 小滝 雄己 大博鋼業(株)
- 吉田 茂 大洋商事(株)
- 李 妍 田島スチール(株)
- 朝比奈省吾 (株)天彦産業
- 柏本 淳 (株)東洋金属熱練工業所
- 岩佐 卓磨
- 川崎 一樹
- 飯田 武史 トビー工業(株)
- 花岡 恵祐 豊田通商(株)
- 西山 翔
- 樹田 敦子 中川特殊鋼(株)
- 米田奈津美
- 大西 章文 日鐵商事(株)
- 根本聡一郎
- 柳原 祐介
- 柳原 宏崇 ニットク(株)
- 朝田 健一
- 横山 周平 白銅(株)
- 青山 隆也
- 西村 隆司 (株)パンフィックソーワ
- 木嶋 宏彰 日立金属(株)
- 三浦 義孝 (株)堀田ハガネ
- 徳重 正雄 松井鋼材(株)

- 堀田 真喜
- 篠崎 一城
- 若松 健一 (株)ミヤジマ
- 永井 克典 (株)メタルワン特殊鋼
- 村瀬 彰吾
- 山田 学 (株)山田ハガネ
- 河野矢琢士 山本鋼材(株)
- 中西 一真
- 小原 宏文 菱光特殊鋼(株)
- 宮田 道芳

名古屋支部

- 平工 雄大 愛鋼(株)
- 大塚 章央 愛知製鋼(株)
- 原田 由美
- 岡田 真毅 大阪ミガキ(株)
- 岡野 陽 岡谷鋼機(株)
- 原 輝浩 (株)岡谷特殊鋼センター
- 中澤 信貴 岡谷熱処理(株)
- 荒木 和宏 加藤鋼材(株)
- 植手 将志 川本鋼材(株)
- 川本 哲也
- 森 翔平 佐久間特殊鋼(株)
- 佐久間崇透
- 堀江 剛史
- 真壁 晴香
- 垣内 良太 佐藤商事(株)
- 久保田高大
- 喜多真二郎 (株)神戸製鋼所
- 和木 賢次
- 木村 優 (株)三悦
- 武田 浩規
- 二村 智美
- 若林 正寛
- 鈴木 周平 鈴木特殊鋼(株)
- 茂谷 伸也 鈴豊精鋼(株)
- 福井恵太郎 スチールテック出口(株)
- 今泉 利明 (株)スチールポリッシュ
- 牧戸 正治
- 新美 克弥 (株)関山
- 梶田 晃弘 (株)大同キャスティング
- 福島 誠也
- 左近 明子 大同興業(株)
- 島田舞水雄
- 宮崎淳一郎
- 坂田 明彦 大東精機(株)
- 石崎 達也 大同特殊鋼(株)
- 一村 春樹
- 伊藤 豊
- 緒方 卓
- 張 文
- 野原 慶
- 蜂須賀淳浩
- 水澤さゆり
- 加賀 徹
- 廣本 拓真
- 高木 向
- 石丸 和之 大同分析リサーチ
- 田代 大輔 (株)タカギスチール
- 奥村 健一 司精鋼(株)
- 六浦弥希恵 東北特殊鋼(株)
- 富田 直樹 トビー工業(株)
- 杉原健太郎 豊田通商(株)
- 松岡 靖人
- 亀谷 佑希 中川特殊鋼(株)
- 国枝 紋香
- 木村 研二 名古屋特殊鋼(株)
- 渡邊 英人
- 森井 尚徳 南海鋼材(株)
- 高阪 結也 日鉄商事特殊鋼販売(株)
- 大橋 寛 白銅(株)
- 有働 明博 藤巻鋼材(株)
- 梶野 達也
- 水野 篤史
- 宮本 浩信
- 厚地雄一郎 宮崎精鋼(株)

塩谷 弘人 /
 河合 崇晴 /
 松木 修一 /
 村上 悠史 /
 竹内 理人 /
 柴 宏霞 /
 野田 宗裕 /
 与那嶺 豊美 /
 井内 清 隆

野部 大地 (株)カムス /
 茂木伸太郎 /
 中村 英紀 興新特殊鋼(株) /
 樋口 寿朗 /
 東堂 貴幸 大同マテックス(株) /
 渡辺 貴彬 (株)竹内ハガネ商行 /
 我妻 奨 /
 齋藤 裕 新潟竹内ハガネ(株) /
 小林 誠 /
 皆木 悦 /
 田鎖 宏也 日立金属工具鋼(株)

田中雄太郎 ノボル鋼鉄(株) /
 山口 也倫 /

園田 幸雄 /
 小西 勇樹 シンバタ精機(株) /
 中島 悠介 /
 津熊 正幸 /
 池永 祐一 /
 吉田 好秀 /
 柴田 亜希子 /
 野村 果代 /
 長 秀一郎 清水金属(株) /
 大池 慎吾 特殊銅機(株) /
 浦原 圭一 /
 石塚 伸一 白銅(株) /
 折本 静代 日立金属(株) /
 小川翔太郎 三井物産鋼材販売西日本(株) /
 山田みゆき 陽鋼物産(株) /
 関屋 浩之 /

九州支部

谷口 聖児 赤尾鋼材(株) /
 楨田 英雄 石原鋼鉄(株) /
 勝原 英治 井上特殊鋼(株) /
 中野亜紀子 /
 山本 幹起 /
 山本 美帆 /
 道上 雄太 ウメトク(株) /
 栗元 秀和 /
 岡田 康史 /
 矢次 良成 佐藤商事(株) /
 日野 政和 /

北関東支部

久保田一成 伊藤忠丸紅特殊鋼(株) /
 齋藤 翔平 井上特殊鋼(株) /
 大塚 俊一 小山鋼材(株) /
 内海 貴之 /

静岡支部

橋詰 大輔 佐久間特殊鋼(株) /
 原 惇 東泉銅機(株) /



東日本大震災・復興支援企画

被災地と被災企業の今

東日本大震災では全特協でも多くの会員企業が被災され、現在でも復興の途上にあります。今号からは被災企業の現況をレポート。業界の同士として、今後も引き続き支援の気運を持ち続けたいと思います。

第1回 (株)竹内ハガネ商行 東北地区本部 東北加工センター

資材不足等もあり建屋の修復はこの秋まで

人的被害はありませんでしたが、軽量天井の崩落や室内仕切り壁の倒壊など、事務所内の損害は深刻でした。1週間続いた停電で営業も完全に休止。通電後の3/18より本格的な被害状況確認、設備点検など復旧作業に着手し、3/22に一部営業を再開しました。筋交いを入れて応急の耐震補強をするなど、建屋内外の復旧は資材不足などもあって9月ごろようやく一段落ついた状況です。

設備被害による生産性低下には

人海戦術で

もっとも深刻だったのは、生産設備への被害です。多くの工作機械が落ちたり傾斜したりして、部分破損やレベ

ル狂いの状態になりました。メーカーのメンテナンスもすぐには手が回らない状態で、フライスの精度出しなどで非常に効率の悪い作業を長く続けました。しかし、ユーザーからの引き合いには最大限に応えたいので、6～22時の間で時差出勤をするなど設備被害による生産性の低下をなんとか埋めながら供給体制を維持しました。

全特協はじめ関係者の絆の深さを実感

復旧に当たっては竹内グループからの救援物資や営業支援もありましたが、特に感激だったのは大同グループの災害救援チームが翌日より現地入りし、簡易トイレの提供や電気設備の点検を行っていただいたことです。大同アミスター様、ノボル鋼鉄様はじめ大

変お世話になり、全特協としての連携を実感。復旧が早かった大きな要因だと思います。今後も、東北地区の底力、粘り強い頑張りで復興に尽力していきますので、応援をよろしくお願いできれば幸いです。



大沼浩之センター長



被災直後の様子

経産省より、「冬の電力需給対策」が通知 ～関西では10%以上の節電も～

この冬の電力需給対策について、経済産業省鉄鋼課より以下のとおり通知がありました。今夏のような電気の使用制限は行わないものの、沖縄電力を除く電力9社管内では引き続き電力需給の逼迫が見込まれることから、節電への協力要請がありました。

関西電力管内については、平成23年12月19日から平成24年3月23日の平日9時～21時において、前年同月の使用最大電力を基準電力として10パーセント以上の節電を要請。九州電力管内については、平成23年12月19日から平成24年2月3日の平日8時～21時において、前年同月の使用最大電力を基準電力として5パーセント以上の節電を要請(いずれも12/29、12/30、1/3、1/4を除く)。対象はいずれも大口・小口の需要家と家庭のそれぞれです。

その他の電力会社(北海道・東北・東京・中部・北陸・中国・四国)管内については、国民生活及び経済活動に支障を生じない範囲での、照明・空調機器等の節電を要請(上記期間以外の関西・九州電力管内についても同様)。対象期間・時間帯は平成23年12月1日～平成24年3月30日の平日(12/29、12/30、1/3、1/4を除く)9時～21時(九州電力については8時～21時)となっています。

※詳細については経済産業省ホームページ「今冬の電力需給対策について」もご覧ください。

理事会・委員会報告

第38回理事会

日時：平成23年10月27日 16:00～17:00 於：鉄鋼会館
内容：1. 平成23年度上期事情報告書(案)及び同年度上期収支決算書(案)の件
2. 一般社団法人法人への移行に向けての今後のスケジュール(案)承認の件
3. 定款変更(案)承認の件
4. 平成24年度収支予算書案作成のための基本方針(案)承認の件
5. 役員選考委員会設置(案)承認の件
6. 新理事選任(案)承認の件
7. 会員の入・退会(案)承認の件
8. その他

第61回運営委員会

日時：平成23年10月27日 12:15～14:15 於：鉄鋼会館
内容：第38回理事会議案に同じ

第44回総務委員会

日時：平成23年10月25日 12:00～14:30 於：鉄鋼会館
内容：1. 第38回理事会議案に同じ
2. 事務局報告(平成24年新年賀詞交換会、第16回定時総会について)

第4回新公益法人検討委員会

日時：平成23年10月27日 11:00～12:00 於：鉄鋼会館
内容：1. 一般社団法人への移行に向けての今後のスケジュール(案)の件
2. 定款変更(案)の件
3. 新々会計基準に基づく収支予算書の様式(案)の件
4. 公益目的支出計画に記載する継続候補事業の選定(案)の件

第16回経済産業省との連絡会

日時：平成23年10月27日 14:30～15:45 於：鉄鋼会館
内容：1. 最近の鉄鋼需要を巡る動向等について
2. 各支部の現況と市況動向について
3. その他

第39回人材育成委員会

日時：平成23年10月24日 15:00～17:00 於：安保ホール
内容：1. 平成23年度特殊鋼販売技士3級検定試験結果及び2級受験者数報告
2. 特殊鋼販売技士研修制度について
3. 平成24年度事業計画及び予算案の考え方について
4. 公益目的支出計画に係る実施事業等について

人材育成委員会 特殊鋼販売技士検定試験委員会

日時：平成23年7月21日 15:00～16:30 於：鉄鋼会館
内容：1. 特殊鋼販売技士3級検定試験の合格判定について
2. 講師講評について
3. 委員長総評について
4. 指導要領に対する意見について

日時：平成23年8月23日 15:00～16:30 於：鉄鋼会館
内容：1. 2級研修講座の変更点について
2. 研修講座・講義内容について
3. 2級研修講座の問題について

日時：平成23年11月10日 15:00～16:30 於：鉄鋼会館
内容：1. 特殊鋼販売技士2級検定試験の合格判定について
2. 講師講評について
3. 委員長総評について

人材育成委員会/特殊鋼販売技士検定試験委員会 第5回指導要領作成ワーキンググループ

日時：平成23年7月21日 14:00～17:20 於：安保ホール
内容：1. 2級研修講座の「指導要領」作成について
2. 研修講座講師のメーカーバランスの是正、メーカーへの講師要請方法の検討について

人材育成委員会/特殊鋼販売技士検定試験委員会 第6回指導要領作成ワーキンググループ

日時：平成23年9月27日 14:00～17:00 於：安保ホール
内容：1. 3級研修講座の「指導要領」の講師意見集約について
2. 2級研修講座の「指導要領」作成について
3. 研修講座講師のメーカーバランスの是正、メーカーへの講師要請方法の検討について

人材育成委員会/特殊鋼販売技士検定試験委員会 第7回指導要領作成ワーキンググループ

日時：平成23年11月15日 14:00～17:00 於：安保ホール
内容：1. 3級研修講座の「指導要領」の講師意見集約について
2. 2級研修講座の「指導要領」作成について
3. 研修講座講師のメーカーバランスの是正、メーカーへの講師要請方法の検討について

第44回調査研究委員会

日時：平成23年9月28日 13:00～16:00 於：ネットカンファレンス大阪会議室
内容：1. 第58回(4-6月)景況アンケート調査報告
2. 第59回(7-9月)景況アンケートの設問について
3. 平成24年度事業計画(案)及び予算(案)の考え方について
4. 特殊鋼流通環境の変化に対する特別調査について
5. 公益目的支出計画に係る実施事業について

第26回広報委員会

日時：平成23年7月7日 15:00～17:00 於：大阪・鉄鋼会館
内容：1. 平成22年度事業実績及び収支実績について
2. 平成23年度事業計画及び予算について
3. 公益目的支出計画に係る対象事業について
4. 広報誌「すてぃーる44号」の記事について

第27回広報委員会

日時：平成23年11月9日 15:00～17:00 於：鉄鋼会館
内容：1. 平成24年度事業計画及び予算(案)について
2. 「はがねの日」対外的事業について
3. 広報誌「すてぃーる45号」の記事について

第20回経営効率化委員会

日時：平成23年10月4日 14:00～17:00 於：安保ホール
内容：1. 共通通い箱「おかよちゃん」事業廃止報告について
2. 平成24年度事業計画及び予算案の考え方について
3. 公益目的支出計画に係る実施事業等について
4. 玉掛け技能講習会等について

第31回青年部会正副部会長会議

日時：平成23年7月26日 15:00～17:00 於：鉄鋼会館
内容：1. 第19回運営委員会の内容について
2. 青年部会の今後のスケジュールについて
3. はがねの日イベントの検討について

第19回青年部会運営委員会

日時：平成23年10月5日 15:00～17:00 於：三宮研修センター
内容：1. 「はがねの日」対外事業について
2. 平成24年度事業計画及び予算案の考え方について

事務局だより

①「法律無料相談窓口」(何でも相談窓口)を気楽にご利用下さい(経営効率化委員会)

当協会の理事である飯田理事の飯田法律事務所と法律顧問契約を結び、会員の皆様を対象に「法律無料相談窓口」を開設しております。皆様の身近な諸問題についても無料で受けられます。

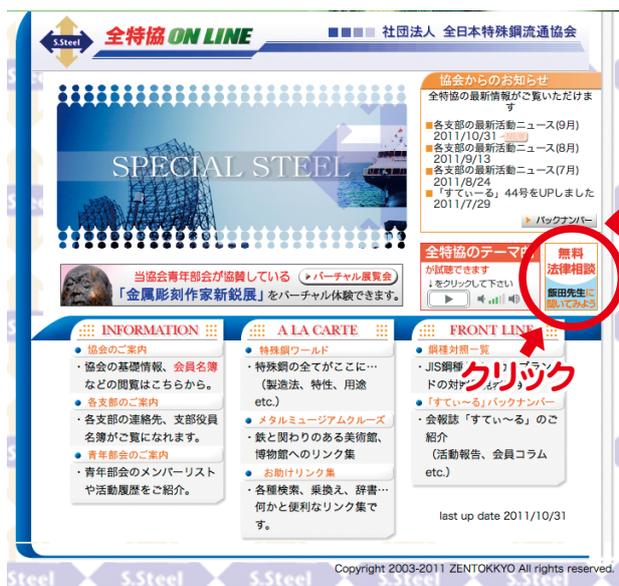
一般社員の皆様のプライベートな問題も相談可能です。

・飯田法律事務所：Tel 03-3666-3838(窓口：高橋氏) ・電話でのご相談は無料です。

①全特協「法律無料相談窓口」を利用したい旨をお伝え下さい。②「全特協の所属支部と会社名」をお伝え下さい。

③相談内容を簡単にまとめてお伝え下さい。④弁護士の先生と直接具体的な相談を始めてください。

・現在お住まいの地区の弁護士事務所の紹介も可能。 ・相談内容は守秘義務があり、いずれにも報告されません。



引越してきたお隣さん、工場の音がうるさいので防音設備を付けたらいい、その費用を請求してきた！果たして請求に成功しなければいけないの...?

隣の家の音がうちの庭まで伸びてきた！勝手に掘って食べたらいけないの...?

突然、家族が亡くなった！遺言が残っていないので、遺産をどう分けたいのかわからない。骨肉の争いは絶対に避けたいけど、うまく分ける方法は？

自転車で当てられ怪我をした！治療費の他に通院の交通費や着ていた服のクリーニング代ももらってもいいの...?

会社によくばな売込みが来てる！トラブルを避けて断るにはどうしたいものか？

身近なお困りごと、会社のトラブル、お気軽にお電話ください。
全特協・会員会社の社員の方も無料です。
秘密は守られます。

そうだ！
飯田先生に聞いてみよう

電話 03-3666-3838 (飯田法律事務所)

相談の流れ
(電話で)

① 全特協の無料相談窓口を利用したい」と言ってください。

② 「会社名、全特協の支部名」を言ってください。

③ あとは、担当の弁護士さんとお話しください。

④ 無事解決!!

右に掲載のチラシのPDFデータをホームページからダウンロードできます。

会員各社の社員の方も無料でご利用できますので、出力して社内で配布する等、お気軽にご利用ください。

<http://www.zentokkyo.or.jp/pdf/legal.pdf>

② JISハンドブック及び定期刊行物購入斡旋のお知らせ

日本規格協会発行の「JISハンドブック」及び定期刊行物の購入斡旋を継続しております。是非ご利用下さい。お問い合わせは、事務局までお電話下さい。(Tel：03-3669-5803)

編集後記

今年もあと僅かになりました。東日本大震災に始まり、台風12号の被害、驚異的な円高、タイの大洪水、そして欧州金融危機などなど大事件が休む間もなく発生しました。これらの事件は特殊鋼流通の世界にも大きな影響を与えています。来年以降の特殊鋼需要の動向が大変気掛かりな年末を迎えることになりそうです。

すていーる45号からは、全特協会員会社の東日本大震災からの復興をお伝えしていきます。震災から復活を心より

お祈り申し上げます。また、今号では各地区での「賛助会員との交流会」の様様や北欧視察研修旅行などの記事を掲載しています。

来年も新しい企画を盛り込んで「すていーる」のバージョンアップを目指していきます。皆さまも良いお年をお迎え下さい。

広報委員会委員長・広報誌発行責任者／福原實晴